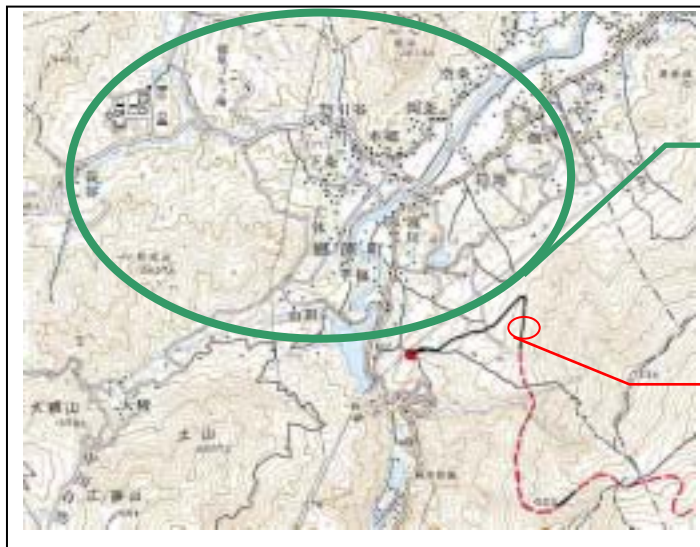


3 環境配慮事例

事例 NO. 1		
事業の種類	道路・街路	
環境配慮の概要	カラーモルタル吹付け工法による法面の景観配慮	
事業名	合併支援緊急農林道整備事業 郷原野呂山線開設工事	
事業主体	広島県（担当機関：呉地域事務所農林局林務第二課）	
実施場所	広島県呉市郷原町	
実施期間	平成14年度	
事業概要	全体事業費	-
	施工区間等	施工延長546m 幅員7.0m
	事業の目的・経緯等	野呂山を中心とした森林の維持管理や、地域間の連絡道としての役割を果たすほか、林野火災時の防火帯及び初期消火の基盤としても重要な役割を担う。
環境配慮の内容	<p>工法等</p> <p>(1) 周辺地域の景観に配慮したカラーモルタル吹付け工法。</p> <p>(2) 通常のセメントに2色の顔料を配合し、切土法面に吹付けた。</p> <p>(3) 色彩については、施工前に5種類の顔料混合比率の異なるテストピースを作製し、より周囲の景観にマッチするものを決定した。</p> <p>(4) 顔料はセメント量の5%を相当量とし、黒色と茶色の比率は顔料全体量の75%、25%の割合で混合した。</p>	
施工後の状況	<p>効果</p> <ul style="list-style-type: none"> 通常のモルタル吹付け工の色に比べ、周囲の景観に溶け込み違和感を感じない。 	
留意点等	<ul style="list-style-type: none"> 各現場において周囲の景観にマッチした色彩を選定するため、顔料の配合決定にはテストピースを作成するなど十分な検討を行う必要がある。 施工後、部分的に白化現象が現れた点について、原料や施工方法を検討する必要がある。 色彩検討時において、遠景・近景の両方からの景観について考慮する必要がある。 	

(図面, 写真, 説明)



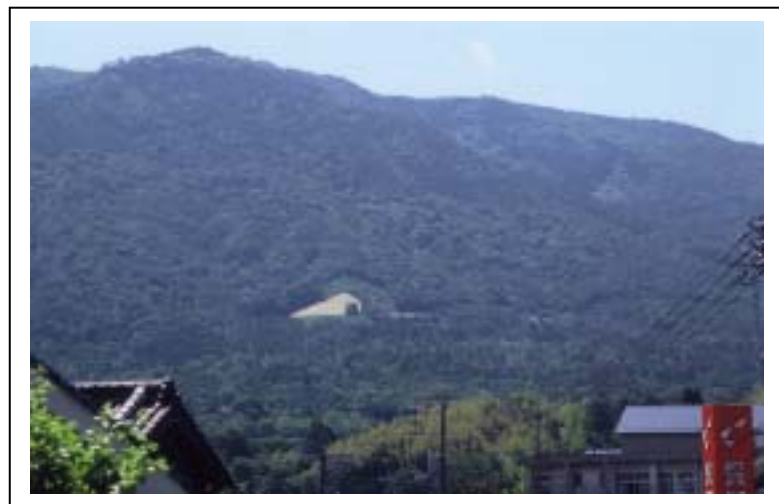
景観配慮対象地域

施工箇所が確認でき景観に影響が及ぶおそれのある地域

カラーモルタル施工箇所

「国土地理院発行の5万分の1地形図(呉)」

【施工位置図】



【通常モルタル吹付け工の場合(イメージ)】



通常モルタル吹付け工の色に比べ、周囲の景観に溶け込み違和感がない

【カラーモルタル吹付け工の場合】

出典